諸問屋規定

811
14

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

諸問屋規定

811
14

国立国会図書館　　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

東京府圖書館

旧規則

舊幕引繼書

畳表問屋

拾五名

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

定

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

二月限
三月限
六月限
八月限
十月限
十二月限

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

村本閣

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

閲覧

我等問屋共勿論
両奉行之仲間

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

一 来候者共参会之節者
勿論参会之節者

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

候ニ付板材木之分熊野宮古組合
渡世仕候者共手前之旅ニ通候得共商
売仕来候ニ付古組合之者共本〆町ニ而
相稼来所ニ而候得共以後近川之間之
問屋ニ而以後者渡方仕候
一 川辺一番組古問屋之儀先年諸国八代洲河岸
出住来仕候木薪屋共材木問屋之外自分御仕来
私共川辺問屋相成候ニ付渡世仕候共来候者共上奉申上候

候御用地ニ付右之跡地ニ付深川辺へ
中洲町并新堀川通深川辺其外河岸
端町之ニ付深川ニ移り商売仕並末深川京橋
之候諸問屋ニ相調ニ付古来之通ニ問屋共ニ付
古問屋ニ而候然ル処去ル去人之者共之儀
三拾三年前両国橋之所ニ付
向ニ而物ニ付聖天京之〆年ニ月中旬
来人数之外新宅之御出来之往来仕候ニ付

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

済来候
去ル申年中ゟ株式ニ付売買ハ不為
致又者新法之ヶ條相立候間自今以後
以来ニ而外ニ商法相障申ニ付書面御定
法ニ而者中々様者相成候様ニ而規定
ニ相成相定

規定

一 御公儀様ゟ被仰渡候ニ付而ハ急度相守可申候

儀ハ不及申町内之定法急度相守
一ケ間敷事
一 家業之儀ハ渡世ニ相拘り候事故
銘々之者得と心得申候品物之儀ニ而も御一統
引請申間敷事
但荷物等仕入金ニ而も荷物中ニ而差支候
儀ハ金仕入金ニ而荷物中ニ而差支申事
定メ之外ニ而荷主共差障ニ相成候
取極ニ而荷主方ニ而も自然御用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

覚申候

一 当株之儀者古来ゟ問屋組合仲買方も
相定数多有之候処株式ニ相願御改有
之候ニ付過ル御改之節ゟ仲買共より年寄中へ
相届候ニ付其後共ニ仲買共より組合数ニ而
相定〆売買ニ付者仲買人へ相渡ニ而売場
仲買〆帳面ニ相改候て相改其他相限
売買人之外者仲買ニ而相渡候而売買

不正之売買致候ハヽ其品又者前書仲買例之通
売渡申候ニ付帳面ニ引合売買之通
売買人ゟ此段可有之候ニ付売買相改
之節盗品仲買又ハ紛敷品ニ而売買相改
不申候ニ付其品之盗物売候事

一 仲買共ゟ相願 御用之儀者申候人事
儀ニ付是迄之仕来之通ニ而相改候
仲買共ゟ相渡仲買組合ゟ可申候事

一 仲ケ間之者共荷主ゟ送り来候荷物売払
候上ニ而諸掛り之儀是迄仕来之通ニ而相掛り
一ケ年分惣仕切之節ニ取立来候得共此度一
出金之義是迄之通勘定ニ而取極メ一ケ年分
宛取立候様御願申上候処御聞済ニ相成申候

一 組合之内ニ而仲間株式之外ニ荷主ゟ売捌方買
廻シ相成候者在之候ハヽ取調候上差戻シ在
之趣ニ付是迄之通り組合ゟ取計候事

被成下度奉存候

組合寄合之節ニ者掛り合之者并無之
組合之儀身元之者是迄之通り組合相仲
間ニ而取引仕候処此度新規加入之者
員数之儀取計可申候

一 組合之者共売物仕来候品々之外ニ新規品々取扱
仕来り之内石灰仕候ニ付右品売買仕
取扱之節ニ差障り之分者遂吟味之上可
申之品ニ御座候

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14
ガラス使用

一荷物之儀ハ諸品共ニ何品ニ不寄船積致候
水揚ケ致し候迄者船中之損ニ付何方之損ニ候
元船積之節ニ損失之節者荷主江請取候為替
之荷主方ニ相渡候年寄共立合之上改申候
候趣之仕切状ニ損毛之場所一切相記可申筈
之振合を致世話いたし候品ニ而御利潤相記之
一己之取計致候節者其後右等之ものニ付候様
貳ケ年雖ニ及ひ候共万一不仕合ニ而損失之節茂難渋

無之様致度候ニ付違背遂見届候故ニ而茂達而被
仰付候仍而如件

文化拾四丑年三月

株三問屋
行事

一同連名

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

但江戸之儀ハ
川岸問屋江

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

諸問屋規則書

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

別段之通沼倉法
有之候云々年番
之儀

仲間組合

石場材木問屋

材木問屋

組合

材木薪炭問屋

右之通御定書之高
御定書之末ニ相載り

御一新以来市書之儀ハ
一般禁制候ニ付名前書出候儀ハ
勿論之事ニ候ハヽ山林伐出之儀
新たに願ひ出候節ハ禁制ニ
不及候通

禁制候ハヽ

一 御布告之趣ハ勿論之事
一 御国産之儀ハ勿論之事

一 駄賃名前書之儀ハ毎月御届
ニ及ハヽ書中ニ記載出候ニ
不及事

一 駄賃馬ハ毎年御届書ニ
不及事

一 空名前一切不許事

一 本陣名前書ハ毎朝差出
候事

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14
ガラス使用

ヨリ書面ニ認メ差出ス事

一 書面品々筆削ニ及ヒ候節ハ

一 諸国村柄并格式事

外一切ニ手扣ヲ認メ置ク事

一 諸国ヨリ自他ニ不限届ケ書

来ル節ハ

一 新規又ハ変革ノ儀ハ勿論

其節ニ仲間ヘ申聞ケ

筆ヲ加ヘ候ハヽ新ニ名前ヲ認メ

高法共書記ス事

一 諸事ノ運ヒ為ニ仕切勘定

ニ通用ノ名前ヲ以実印ヲ以

仕切之定法

一 諸国売捌

但為替ニ関ル事ハ

其国ノ問屋ヘ

名前ヲ認メ

仲間ヘ申聞ケ

其ヲ中ヘ新ニ名前ヲ認メ

高法共書記ス事

一 諸事ノ運ヒ為ニ仕切勘定

ニ通用ノ名前ヲ以実印ヲ以

仕切之定法

一 諸国売捌

但為替ニ関ル事ハ

其国ノ問屋ヘ

名前ヲ認メ

仲間ヘ申聞ケ

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

一 浦上我角体狀儀

一 角教癈ニ

一 株内 癈物破ニ方
山戸 仕大濱出張

一 筑紫海難

一 永久ニ出入不申
筑紫大宰支配

一 久重物藏受
納屋壱棟建

一 壱人前ニ付銀弐匁
仕出料

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

一

享保七年寅ノ年

一

一

年ゟも其年之生所ゟ
無之者ハ其
一宗旨之寺檀ニ成
候ハ
一勢之者ニ而も
他国ゟ
来候ハ
一勢之者ニ而も
中雇ニ
召抱候ハ
名前帳ニ
利ま
一勢之者ニ而も
人ニ而も
隣ゟも
年ゟ
生所ニ
方ニ
細工

雇ニ参候ハ
利ま
一勢之者ニ而も
人ニ而も
隣ゟも
年ゟ
生所ニ
方ニ
細工

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

不申候仕方ニ而ハ
ならぬ事ニ候
間ニおゐて
高保七年

一 御座敷様方不寄何所出張被仰付候節
於場所彌大切ニ仕置可申事

一 持参道具并所業等差置候作料
内儀之外不通一切出間敷候事

一 仕手向之儀細工場御家風ニ而相極
別之御法度者申迄ニ而無之急度相守
候ハヽ不取締不致様ニ相心得可申
神佛之事

附り
謡并浄瑠璃抔無用之事　世間噺
噂其外口論悪口等申間敷候

一 親類縁者親族之人雇候而作料之
礼ハ外親族之人ニ不限渡下ニ而若内
證ニ而相渡シ候作料ハ所業荒
様合之事ニ候ハヽ出勤例縮合
所業之取締仕合不申様可致候

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14
ガラス使用

先年勤来り候
古集不申事
あるの札渡し
候ハヽ
其方へ出入
の札ニ而渡候
並乗船不申
船頭紙印
各方借候
節ハ
下細工も自分勤
古集不申事
現在きゝ
不審
仁右衛門
寺社地ニ
而も
及出入
候ハヽ
相対
済無之
候ハヽ
御奉行
所江
訴出
可申候
若者ニ而
船頭紙印
古集不申事
出入
右ケ條
古集
遠背
古集
相対
済

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

仲間親宅ニ来

十組之組之御定夜咸遠御賜礼

拝礼両御礼ニ廻ル事如何

不参之事如何

吉凶賀弔之内今変義

当組内ニ而右御礼

二月許ニ相改ル事

御定不参ニ拝礼相廻ル事

一

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

節ニ譲請人以名前書仲間行事ニ申出
仲間一同評議之上故障無之ニおゐて同
頭渡之上右株ハ自今相對ニ而相譲
右株之儀受渡可致事

一 御鑑札譲渡之節ハ前後行事立会之上
取引ニ致し其節仲間株帳へ譲人
譲受人共印形取置可申事
　但當日入用譲受人ゟ相持可申事

一 仲間株式ニ譲受候者ハ
御役所ニ於而仲間書替願出候節ハ仲間
加入弘メ早々可致事
　但仲間一同ニ振舞
　金壱両弐分ツヽ弘メ金高
御役所向諸費
　金弐百疋　御座向方
　金百疋　御鑑札

国立国会図書館蔵書

十四番後見役

金右史宅

定番小使

金右史

隠居病気ニ而相撲興行
主替ニ而勤番時ニ

第一大區第四小區

諸問屋規定

一諸問屋仲間之儀ハ新規之事ニ候
ニ付而ハ為取締一切之義
万一心得違之者有之候
ハヽ其筋江訴出之上
吟味之事

一組合之儀ハ文化之改
掟ニ基キ為取締勤候事
勿論之儀ニ付
御奉行所ニ而ハ組合
ニ加入之者ハ
勿論

一諸問屋仲間之儀ハ
勿論ニ候得共
組合ニ加入之者ハ
勿論

一組合之儀ハ
文化之改掟ニ
基キ為取締
勤候事
勿論之儀ニ付
御奉行所ニ而ハ
組合ニ加入之者ハ
勿論

一諸問屋仲間之儀ハ新規之事ニ候
ニ付而ハ為取締一切之義
万一心得違之者有之候
ハヽ其筋江訴出之上
吟味之事

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14
ガラス使用

第一大區拾四小區

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

庵屋敷ニ來
湯屋ニ而庄ニ來
住吉屋事
清屋清七
上總屋ニ而助
淺草屋與來
鰹節屋 長七
村田屋德ニ而

上總屋傳ニ來
迎江屋源七
武蔵屋傳八

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14
ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

811
14

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『諸問屋規定』 請求記号 811-14

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『諸問屋規定』　請求記号 811-14

ガラス使用